

◆緑が丘

自主
健康
友愛



←学校HPは
こちら

校外学習 ～地域社会で学ぶ～

キャリア学習「地域の第一次産業から働くことや生き方を学ぶ」と集団行動の学習の一環として、1・2年生が校外学習に出かけました。

9月25日(水)、1年生は学年テーマを「郷土を知る」として、酪農体験と畑わさび収穫体験を行いました。指導者については、山屋祐太さん(阿部牧場の酪農家)、刈屋翔磨さん(畑わさびの栽培家)が快く引き受けてくださり、生徒たちは2つのグループに分かれ、午前と午後に入替を行い、全員が2つの体験で学ぶことができました。



〈1年生徒の振り返り〉

- ・1次産業は大変な仕事だけど、それ以上にやりがいのある仕事だと思った。
- ・「自分の育てたものが食材になる⇒売る⇒私たちが食べる」…命に感謝する。
- ・自分の将来像を考えながら、1つ1つを大事にすること。
- ・刈屋さんや山屋さんのように岩泉町を支えられるように、これから郷土について詳しくしっかりと学んでいきたい。

9月25日(水)～26日(木)、2年生はスローガン「FLY HIGH ～自ら大きく成長する～」として、盛岡市近郊で宿泊研修を行いました。このスローガンには「お互いに理解し合い協力して活動することで、仲間と共に楽しく学び自分たちで成長していきたい」という思いが込められています。班別自主研修、キャンプファイヤー、野外炊飯などの集団



行動を通して、学校生活だけでは学ぶことのできない貴重な体験をしてきました。

〈2学年委員会の振り返り〉

- ・周りを見て行動ができ、仲間と協調性を持って活動できた。
- ・他の人任せにしないで、1人ひとりが自分の仕事にしっかりと取り組んでいた。
- ・仲間と共に楽しく学び、全体での集団行動など自分たちで成長できた。
- ・改めて社会のマナーを知り、皆で協力して今までの自分たちよりステップアップすることができた。

岩中太鼓！会場全体に響き渡る迫力



9月29日（日）、岩泉町民会館にて「南部牛追唄 全国大会」が行われました。本大会のアクションに「岩中太鼓」のメンバー10名が出演し、「雷様」「春夏秋冬」の2曲を披露しました。生徒会執行部（岩中太鼓担当）の長崎乃々佳さんは「たくさんの人達の前で発表する機会は少ないので、南部牛追唄など多くの方が集まる場所で発表させてもらい、より多くの方に岩中太鼓を知ってもらえることができたと、学校内での岩中太鼓に対する意識も高めることができて良かった。」と三大文化の岩中太鼓の活動を振り返りました。このような貴重な機会をいただいた経済観光交流課の盛山和幸さんをはじめ関係者の皆様に感謝申し上げます。

10月1日（火）、生徒会執行部による「文化祭説明会」が行われました。内容は、文化祭の目的や内容、文化祭スローガンの提案と承認、合唱コンクールや演劇、全校制作などについて説明がありました。その後、生徒たちは学級ごとに文化祭の役割分担を行い、本番に向けて着実に準備を進めています。



【文化祭スローガン】

挑戦～本気でやり遂げ、限界

文化祭は前期生徒会活動の集大成で上に、岩中や仲間のために本気になり責任と自覚を持ち、最後までやり遂げどの活動においても、高い目標を設定達成に向けて挑戦を重ね、その過程の長させられるようにしましょう。全校で最高の文化祭をつくり上げましょう



難関の旅路も 夢叶うまで何度だって 飛べFLY 高くFLY - FLY HIGH ハイキュー主題歌より -

挑戦という道のりは、失敗や困難といった試練を乗り越える旅路です。しかし、その先には自己成長や夢の実現といった素晴らしい景色が広がっています。成功への道を切り拓く為には、ポジティブな心構えと持続的な努力が不可欠です。挑戦を続けることで、自己の可能性を広げ、成長し続けることができることを岩中生は知っています。文化祭スローガン「挑戦～本気でやり遂げ、限界を超える～」の如く、自分たちの手で最高の文化祭をつくり上げることを期待したいです。